

令和6年度第1回茨城県産花き社会人向けPRイベント

日 時：令和6年9月28日（土）

場 所：ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール（水戸市）

内 容

いけ花体験教室（みんなで花いけ） ※全国高校生花いけバトル茨城大会と同時開催

期 間：令和6年9月28日（土）17:30～18:15

講 師：花いけジャパンプロジェクト

結 果：花いけバトル茨城大会終了後に、大会の熱冷めやらず、事前予約含め約20組のいけ花体験教室を実施した。花いけバトルで使用した豊富な花材を使って、講師スタッフのサポートで思い思いに花に触れて、いけ花を楽しんで大変な盛り上がりとなった。

初めて花のイベントに参加した方は、花いけバトルの素晴らしさと、いけ花体験で花の美しさを体感し、興奮した様子で話していたのが印象的だった。

事前予約の一般の方に加えて、当日参加の花いけバトル参加校の関係者の参加も多く、企画運営や集客の方法も今後検討していく必要がある。



↑いけ花体験（1）

アンケート結果：

イベント後に購入頻度、購入金額が増えるという回答は35.4%のうち、購入頻度では「3回以上増える」が66.6%。購入金額の増加では50%が年間5,000円以上増加すると回答。

「減少」という回答は1件もなく、イベントを通して県産花きの消費拡大が期待でき、花や花のイベントに対する理解と好感を深めることができた。

令和6年度第2回茨城県産花き社会人向けPRイベント

日 時：令和7年1月19日（日）

場 所：アクアワールド茨城県大洗水族館（大洗町）

内 容

フラワーアレンジメント教室

期 間：令和7年1月19日（日）10:00～・13:00～の2回実施

講 師：一般社団法人 JFTD 花キューピット茨城支部

結 果：水族館で初めての花のイベントとしてフラワーアレンジメント教室を実施し、アクアワールド大洗（山中様）と JFTD（講師、スタッフ）の協力により午前午後あわせて40名（予定数40）が参加した。

アンケートより、「参加者からも優しく丁寧な対応で初めてでも分かりやすかった。」「花と水槽のコラボ写真が撮れて良かった。」「参加費も手頃で、子供から大人まで楽しめた。」「また参加したい」とのコメントをもらった。

水族館で初めてのイベントでしたが、来場された方が気軽に楽しめて、花の良さを体感していただける素晴らしいイベントとなった。



↑アレンジメント体験

アンケート結果 （抜粋）

※ご家族の場合はまとめて1枚となっていることが多く、40名の参加者から27件の回答だった。

■本日のイベントは何で知りましたか

9割以上が「イベント会場を見て」と回答、インターネット情報、看板／ポスターが各1件

■お住まいは茨城県内ですか。県外ですか。

茨城県内、県外がおおよそ半々となり、県外のお客様も多く来場されていることが伺える

■今までの花のイベントに参加されましたか

約 9 割の皆さんが「花のイベントは初めて」との回答だった。

■購入頻度、年間購入金額について

3 分の 1 以上の方が購入頻度、年間購入金額が増えるという回答、残りの 3 分の 2 は変わらない、減少回答はなかった。

まとめ

参加者の 9 割以上が「イベント会場をみて」参加したいと思えるイベントとなった。

イベント会場がサメやチンアナゴなどの水槽に囲まれており、水槽に足を止める方が、イベントの様子やイベントの告知／アレンジメントの参加の仕方などを表示したポスターを確認して興味を持った方が多かった。また、参加費 500 円の設定も手頃感があった。（ロケーション良さ、価格の手頃感）

「花のイベントが初めて」と回答された多くの参加者が、イベントを楽しみ、花を親しんでもらった。

JFTD の皆様にもアレンジメントの器やラッピング、花の種類や花材の色・形、貝殻を用意するなど素晴らしい水槽を表現するアレンジメントとなった。

水族館（山中様）からもテーブル、椅子、スポットライト等の準備、搬入路の確保などにより、スムーズなイベント進行となった。

購入頻度、年間購入金額については 3 分の 1 が「増える」と、県産花きの消費拡大につながるアンケート結果となった。

水族館での初めての花のイベントでしたが、事前告知が殆どない中で無事に実施でき、今後の手応えも感じつつ素晴らしいイベントとなった。

令和6年度第3回茨城県産花き社会人向けPRイベント（フラワーバレンタイン）

日 時：令和7年2月9日（日）

場 所：イオンモール水戸内原2F（水戸市内原町）

内 容

フラワーアレンジメント教室

期 間：令和7年2月9日（日）11:00～・13:00～・15:00～の3回実施

会場装飾

フラワーアレンジメント作品展示を中心とした装飾（10:00～16:30）

講 師・会場装飾担当：いばらきの花プロジェクト

結 果：フラワーバレンタインのイベントとしてイオンモール水戸内原で実施。アレンジメント教室では合計39名が参加した。約7割が花のイベント初体験だったが、戸惑いながらも講師の優しい指導で「素敵な体験ができた」「親子で楽しめた」「手頃な参加費で楽しかったので、またやってほしい」とのコメントをもらった。

会場装飾では13店舗からのアレンジメント作品を展示、作品を見て、アレンジメント教室の様子を見て体験参加するといった形で花を感じ、花を楽しむイベントができた。

16:00からは「じゃんけん大会」で展示した作品をプレゼントするイベントを行い、多くの参加者で盛況のうちにイベントを終了した。



↑会場装飾（1）



↑会場装飾（2）

アンケート結果 （抜粋）

※ご家族の場合はまとめて1枚となっていることが多く、39名の参加者から27件の回答だった。

■本日のイベントは何で知りましたか

約8割が「イベント会場を見て」と回答、「インターネット情報」3件、「知人から聞いた」が2件であった

■今までに花のイベントに参加されましたか

約 7 割が「花のイベントは初めて」との回答だった。参加者の中には先月水族館でのイベントに初めて参加されて、今回は 2 回目というご家族がいた。

■購入頻度、年間購入金額について

購入頻度では 3 分の 1 が「増える」と回答、年間購入金額では 3 分の 2 が「増える」と回答、残りは「変わらず」回答で、「減少」回答はなかった。

まとめ

フラワーアレンジメント教室に関しては、手頃な参加費 500 円の設定と短時間で制作を楽しむことができること（30 分程度）を想定してイベントを準備した。

イオンモールの集客力もあり、会場で展示されたアレンジメント作品を見て、アレンジメント教室の様子をみて、参加した方が多く、約 7 割の「初めての花のイベント参加」につながった。参加人数も準備していた花材がなくなる 39 人の参加があった

購入頻度では 3 分の 1、年間購入金額では 3 分の 2 が「増える」と回答し、県産花きの消費拡大につながるアンケート結果となった。